

普通科通信

H23年
4月号



「学力向上フロンティア校」支援事業に 4年連続 指定の快挙！福高はさらに前進し続けます。

普通科「学び」の一場面を紹介

「夢」を持ち、周囲に語り！
「挑戦」して可能性を拓け！

4月16日（土）、入学した新1年生、新2年生を対象に、みらいウィークの取組として、佛教大学教育学部長の原清治教授をお招きし、演題『夢を持って生きることの意義』として御講演をいただきました。原先生は学校で起こる様々な問題の背景となる要因や、そのメカニズムについて研究されており、最近では学力問題、ネットいじめ等について幅広く研究、執筆活動をされています。そのため講演依頼やテレビ出演も多く、現在教育界で注目されている先生のお一人です。

今回、原先生は本校卒業生である佛教大学1回生の足立幸和くん、2回生の足立郁くんと共に来校され、2人が高校生頃の自分について語り、そのポイントを原先生が教育学の視点から整理をしてお話されるという内容でした。1年生、2年生それぞれを対象とした講演で、先生が一貫して語られた内容は、次のとおりです。

- **自分の夢は周囲に語りなさい、そうすれば夢が近づいてきます。**（これを心理学では「予言の自己成就」といいます。）そして、学校で友達や先生に、家庭でお家の方に、自分の夢や今考えていることを話すことが大切です。現在の社会では、**コミュニケーション能力（自分から人とつながろうとする心と態度）が求められています。**夢は変わってもかまいません、でも夢を持たないことが問題です。
- 現在就職できない若年層に見られる傾向に、高校でこれをやりたい、という目標を持たず、とりあえず大学生になった（進路の先送り現象）人が多いことが挙げられます。学習・部活動・ボランティア活動等、**自分が真剣に頑張った、というものを1つ持ってください。**
- 高校で理系・文系に関わらず、様々な授業から幅広い知識を吸収してください。大学に入るための学習ではなく、もっと先の**将来を見据えた幅広い知識と経験を高校で培ってください。**

原先生の熱く、温かな激励に、聴講した生徒からは気持ちを新たにさあ、やるぞ！という意気込みが感じられました。

これまでの取組

みらいウィーク

学びの木の活用や講演会を通して、1年生が福高での学習方法や生活リズムに早く慣れることができるようサポートする取組期間です。

着こなし講座 4/14

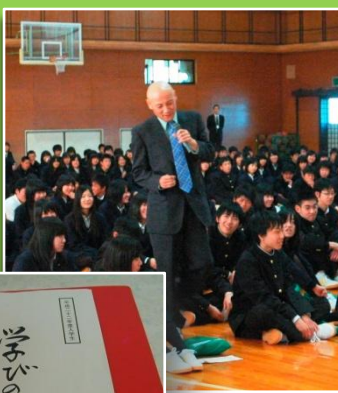
- ・1年生対象の講演会を通して、制服はオフィシャルウェアである、という観点から、1人の意識が福高全体のイメージを表すのだという自覚を持ち、正しく着用することの大切さを学びました。

「学びの木」冊子の活用 4/11～

- ・担任や教科の各先生から、高校生活の心構えや、教科ごとの学習の仕方について丁寧に説明していただきました。

「みらいプロジェクト」講演会 4/16

- ・佛教大学から原教授をお招きし、1年生には夢を持つことの大切さ、2年生には自分を生かす進路選択の仕方について御講演をいただきました。



取組紹介 미래の窓

福高作文講演会から学ぶ
～原先生の講演を聞いて～

1年4組 加藤 みなみ さん（福知山市立桃映中学校出身）

今日、原先生の話聞いてすごく前向きになりました。

私には夢があります。でもその夢を周りの人達に伝えるのは恥ずかしいというような感情を持っていました。

初めてこの夢を人に打ち明けたのは去年の秋です。人に言うことはとても勇気が必要でした。でもそれと同時に人から応援されるという嬉しさを知りました。それから中学校の取組で私はその夢をクラスみんなの前で語りました。担任の先生にも進路相談にのっていただき、夢を実現したいという気持ちが強くなりました。こんな大学にいてこんなことを勉強したいというような目標もあります。そしてその大学へ進学するため、福知山高校に入学しました。

高校生活では一番に勉強を頑張ります。私は中学校の時、もっと1年生の間にしっかり勉強をしておけば良かったとすごく後悔しました。だからもう、その後悔を味わいたくないです。高校生になった今、自分の将来を見据えて日々努力します。夢は自分の手でつかみ取ります。期待もあるし不安もあります。将来がどうなるかは予想もつかなくて正直怖いけど、自分の可能性をいつも信じていたいです。



この3年間で、自分に誇れるもの、胸を張って堂々と自慢できるものを作りたいです。

原先生や、先輩方の講演は、私にとって本当にためになるお話でした。

一度切りの人生だから、今のうちにいろんなことに挑戦して、いろんなことを経験していきたいです。強い信念と自信を持ち、これからの高校生活が有意義なものになるよう頑張ります。

2年3組 高橋 真奈 さん（福知山市立日新中学校出身）

今日はわざわざ福知山高校にお越しくださり、ありがとうございました。2回目ということで、とても楽しみにしていましたが、今回の講演も心に響くものでした。

今日の講演で一番心に残ったのは、先生も最後に重ねておっしゃっていた「科目を捨ててはいけません。」ということと、「人とのつながりを大切にする。」ということです。「科目を捨てるな。」ということは、3月に卒業された3年生の先輩にも教えてもらっていたのですが、原先生のお話を聞いていけないのかがわかりました。（次ページにつづく）



1年4組 四方 蒔 くん（綾部市立綾部中学校出身）

今日は制服について、またその着こなし方による様々な印象の受け方について教えていただきました。私はもともと服装、特に制服の「着こなし」に関しては気をつけています。服装は態度を表すもので、自分が着たいように着るのではなく、他人が見てどう思うか、が重要だということお話を、私がこれまで思っていた通りのことをおっしゃっていたので、自分の考えに自信を持つことができました。

私が一番心に残っているお話は、他人から見られた時の第一印象の55%、つまり半分以上が服装によって決定してしまうという内容でした。どれだけ相手を気遣っても、どれだけ工夫をして話しても、服装で半分は印象が決定づけられているという話を聞き、言われてみれば初対面の人と話すとき、なんとなく顔を見た後、無意識にその人の着こなしを見ているように思います。「衣服の乱れは心の乱れ」とよく言われますが、相手に気持ち良くしてもらうためにも、福高の制服だけではなく、格好良く着こなししていきたいと思います。

バンクーバー五輪で、オリンピック日本代表の選手がユニフォームを崩した着かたで空港に現れたという話がありましたが、その時私はとても残念に思いました。努力を積み重ね、苦勞して勝ち取ったオリンピックという夢の舞台に立つ前に、その格好一つで国内だけでなく、海外メディアにまでたたかれてしまった事実に対してです。やはり、服装は心や態度を示すもので、しっかり着たいと改めて感じました。

最後に、「着こなし」について知っている言葉があるので書いておきます。スペインの英雄、ナポレオンの言葉です。「人は自分の服装通りの人になる。」美しく着こなす人は美しくなれると思います。今日いただいた数々の言葉を忘れず、格好良く着こなししていきたいと考えています。貴重な講演をありがとうございました。



今後の取組

職業適性検査 5/12

- 1年生を対象に、自分の興味や関心、適性を客観的に検査し、自己の将来について考え、職業観を抱く機会の1つとします。

「志望理由書」講演会 5/12

- 3年生を対象に、受験に向けた志望理由書について講演を行います。書き方はもちろん、自分の目指す学部や大学をより明確にし、目標に向かって努力できる強い気持ちを養います。

私は幼稚園の先生になりたいと思っていますが、教員採用試験についてなど知らないことが多くあったので、「数学も化学もすべてある。」と聞いて、とても焦りました。私は化学が苦手だし、2年次では生物をとっているため、化学は使わなくてもいいと思っていたからです。しかし、今回お話を聞いて、苦手な教科も、センターなどで使わない教科もしっかり勉強しようと思いました。

そして「人とつながりを大切にする。」ということ。これは普段の生活でも心がけていましたが、面接でも必要な能力だと改めて分かったし、私は目指している職業の職種からも、やっぱり大切にしなければならないと感じました。小さい頃から意識してきて、身につけてきた「人の目を見て話を聞く。」「うなずきながら話を聞く。」ということ、今まで以上に意識して生活しようと思います。



1年1組 谷垣 綾菜 さん（福知山市立桃映中学校出身）

今回はお話をしていただきありがとうございました。今回のお話で、「夢」についてとてもためになったことが多いように思います。と言うよりは、原先生の話全てがためになりました。

私にはまだしっかりとした夢がありません。ただ一つやってみたいと思う仕事があります。それは教師です。原先生に「夢は変わってもいい。夢を持たないことがだめなんだ。」という言葉いただきました。私はこの言葉で、まだはっきり決めてはいないけれど、教師という仕事に就くことを今の夢にしようと思いました。いろいろな人とたくさんふれあって、人と夢を語りあっていこうと思います。そうすれば、私のところにも夢から近づいてきてくれるはず。人とたくさんつながり、自分をどんどん出してアピールしていきたいと思っています。

私は、小学校1年生の時から新体操を習っています。そしてこれから3年間も続けていくつもりです。これまでの人生の半分以上は新体操をしています。これから3年間もどんどん打ち込んでいきたいと思っています。今日お話を聞いて、私が今まで9年間新体操をしてきたことを誇りに思おうと思いました。

自分の良いところは、粘り強く、何ごとも最後までやり通せるところです。これから自分の良いところを活かしていきたいです。

今日は、貴重な話が聞けて良かったです。本当にありがとうございました。

